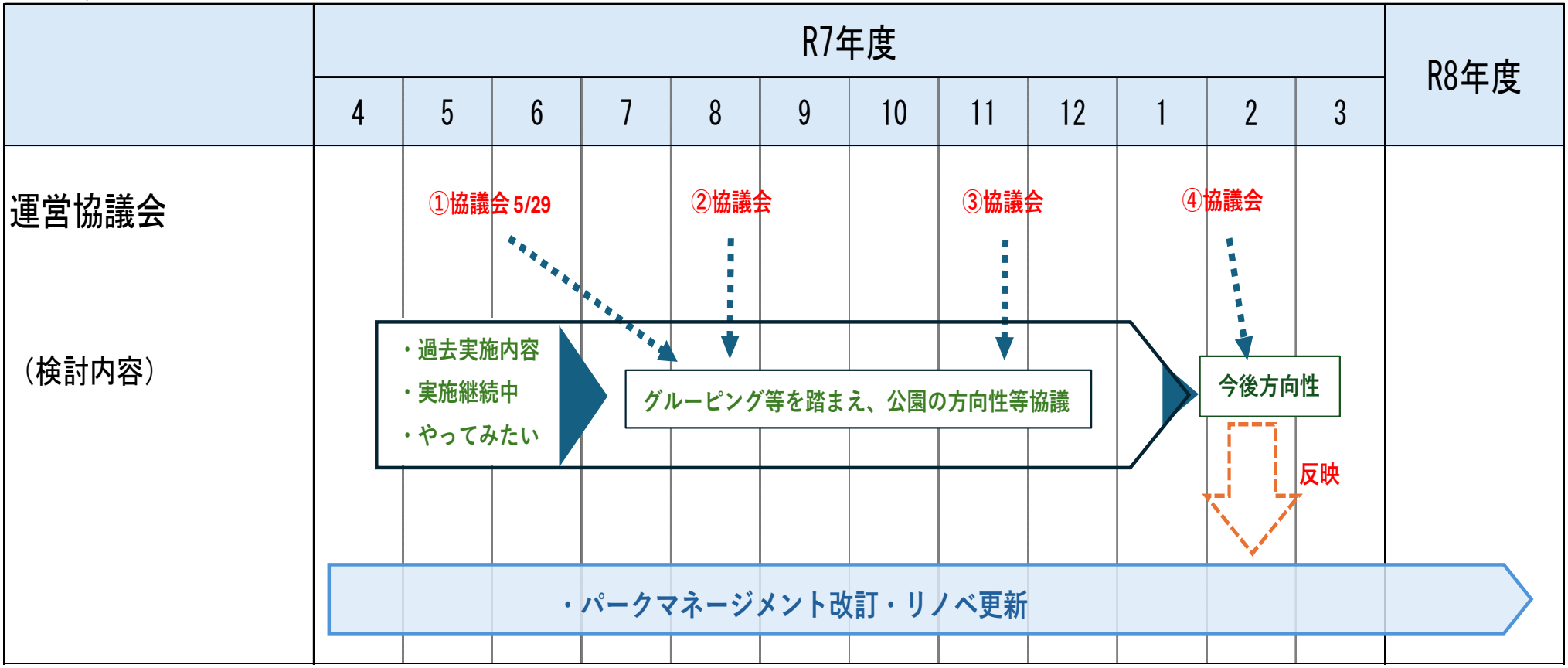
兵庫県

これまでの活動を踏まえた
有馬富士公園の管理運営の方向性について

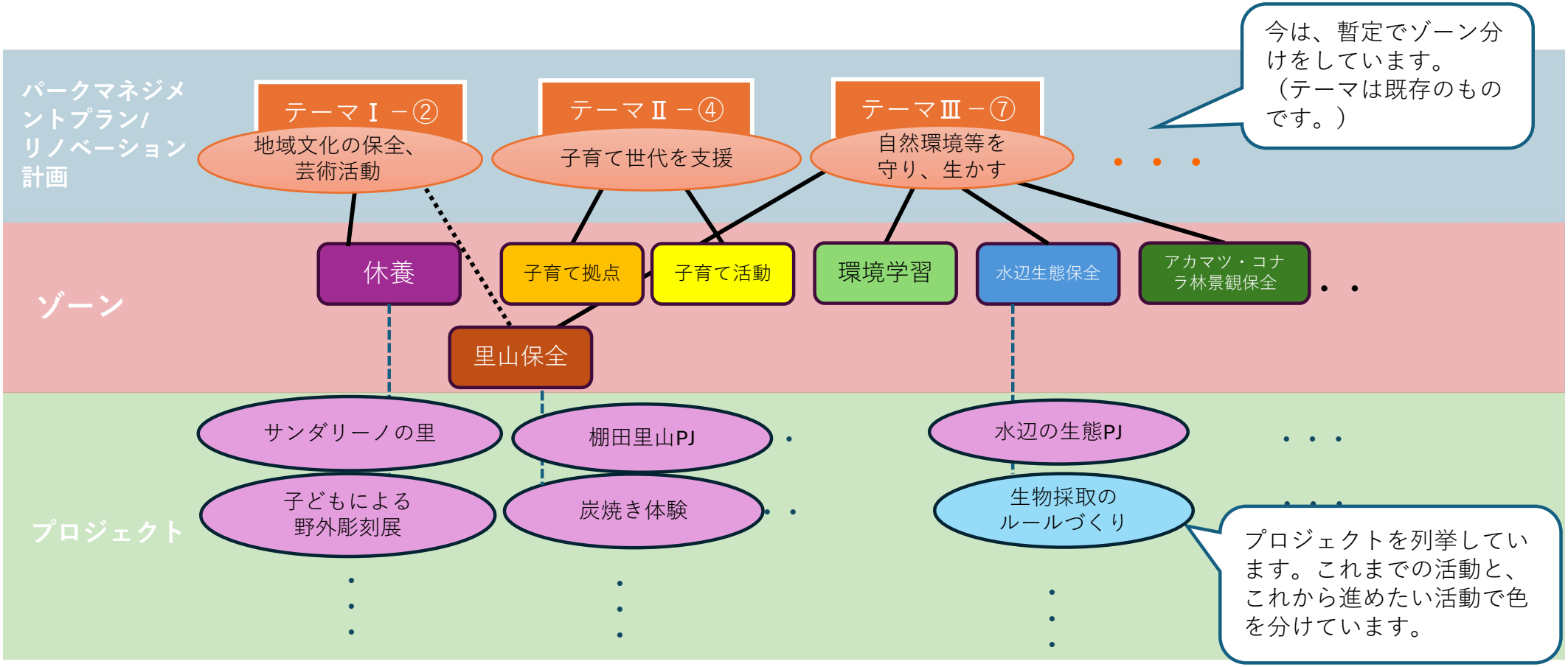
まちづくり部　公園緑地課

今年度のスケジュール（イメージ）

■スケジュール



計画（テーマ）、ゾーン、プロジェクトの関係性（例）



①計画（テーマ）の見直し（＝最終ゴール）

計画（テーマ）については、これまでのプロジェクトを参考に配置していますが、これからのプロジェクトやこれまでのプロジェクトを振り返りながら、改めて見直していきます。

②ゾーンの調整、名称確認（＝作業）

ゾーン自体も暫定ですので、話し合いながら調整します。これからのプロジェクトを踏まえて、名称も修正していきます。

③プロジェクトの過不足確認（＝作業）

これまでのWS等で出たものを列挙しています。過不足があれば、修正します。

計画（テーマ）（既存のパークマネジメントプラン）

パークマネージメントプラン	
テーマ	有馬富士公園での主な取り組み
Ⅰ地域の活性化をもたらす公園づくり	
②地域文化の保全・継承、新たな芸術文化を創造する公園づくり	自然環境と芸術が織りなす新たな芸術文化を創造する公園づくり
Ⅱ子育てに資する公園	
④子育て世代を支援する公園づくり	子育て支援公園の整備・活用
Ⅲ環境との共生に資する公園	
⑦自然環境等を守り・生かす公園づくり	生物多様性の確保に資する公園づくり
Ⅴ持続可能なパークマネージメントの推進	
⑯県民の参画と協働の活動を推進する	夢ﾌﾟﾛの拡大

・左表は、既存のパークマネジメントプランのテーマと、それに対応する有馬富士公園の主な取り組みを抜粋したものです。

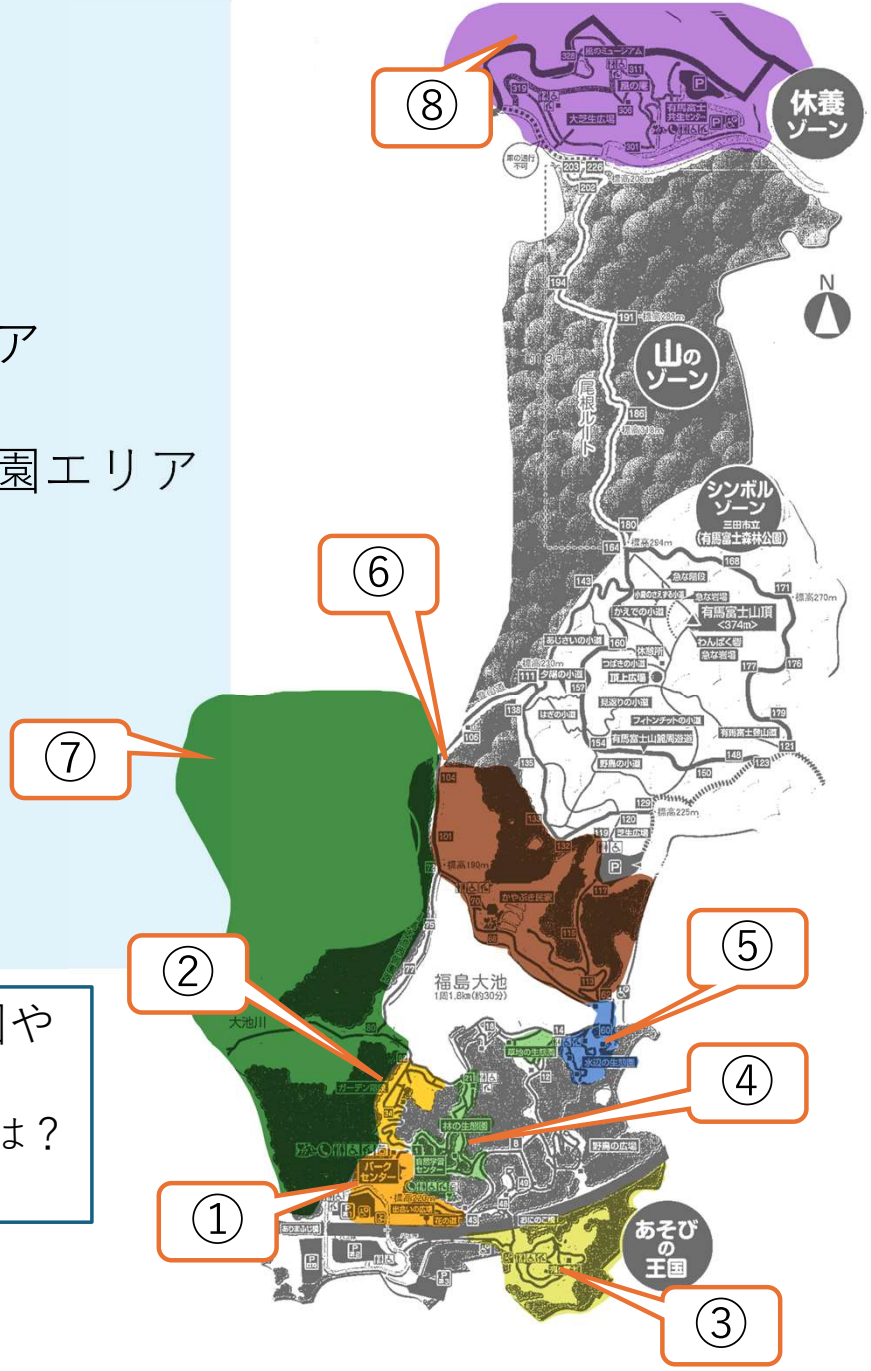
・前回の協議会資料では、これまでの有馬富士公園における様々な取組みから、この既存のテーマ以外にも該当する活動を行っていることが示されています。

ゾーンごとにプロジェクトやこれから取り組みたい内容の整理を行うことで、これからの有馬富士公園の方向性が見えてくるかと思います。
その方向性を、改めてパークマネジメントプランのテーマに分類します。

ゾーン分け（暫定）

①子育て拠点・地域連携活動エリア
　パークセンターを中心とした活動エリア
②レクリエーションエリア
　森を活用した自由活動エリア
③子育て活動エリア
　あそびの王国を中心に、子育て世代が集うエリア
④環境学習拠点エリア
　自然学習センターを中心とした林・草地の生態園エリア
⑤水辺生態保全・活動体験エリア
　水辺の生態園を中心とした活動エリア
⑥里山保全・活動エリア
　棚田、古民家等を中心とした活動エリア
⑦アカマツ・コナラ林景観保全エリア
⑧休養ゾーン
　風のミュージアムを中心とした芸術活動エリア

　これらは暫定的に分けたものですので、エリアの範囲や名称は、調整していただきます。
（例：色が塗られていない福島大池は⑤に含めた方が良いのでは？
休養ｿﾞｰﾝは作品展示と野外ｲﾍﾞﾝﾄでｴﾘｱ分けができるのは？　等）



（参考）ゾーン分けの説明

①子育て拠点・地域連携活動ゾーン

▶子育てイベント（未就学児程度）や親子交流など、子育て拠点。

▶ハイカーやサイクリスト等の交流や休息利用など、活動拠点。

▶サードプレイス、部活動の練習・発表の場など、周辺地域に住む様々な世代との地域連携拠点。

②レクリエーションゾーン

▶森を活用した多様な活動の場（森林浴、森の図書館など）。

※ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝとしたのは、年齢を問わず、憩いの場として活用するｲﾒｰｼﾞのため。

③子育て活動ゾーン

▶あそびの王国を中心に子どもたちが遊具等で活発に遊ぶ場。

（子ども達が遊ぶのを大人は見守ったり、時に一緒になって遊ぶ場）

④環境学習拠点ゾーン

▶自然学習センターを中心に虫や植物の生態を自然から学ぶことができる場。

（範囲が広いため、水辺とエリアはわけている。）

（参考）ゾーン分けの説明

⑤水辺生態保全・活動体験ゾーン

▶水辺を中心に動植物の観察・調査・採取も行いながら生態を学び、また保全活動を通じて環境について学ぶことができる場。

⑥里山保全・活動ゾーン

▶棚田づくりなど里山暮らしと共に、景観保全や樹林の手入れ、間伐材の活用等、昔ながらの生活を体験し、学ぶことができる場。

⑦景観保全・活動ゾーン（アカマツ・コナラ林景観保全エリア）

▶北摂里山大学学習林の景観保全活動を行う場。

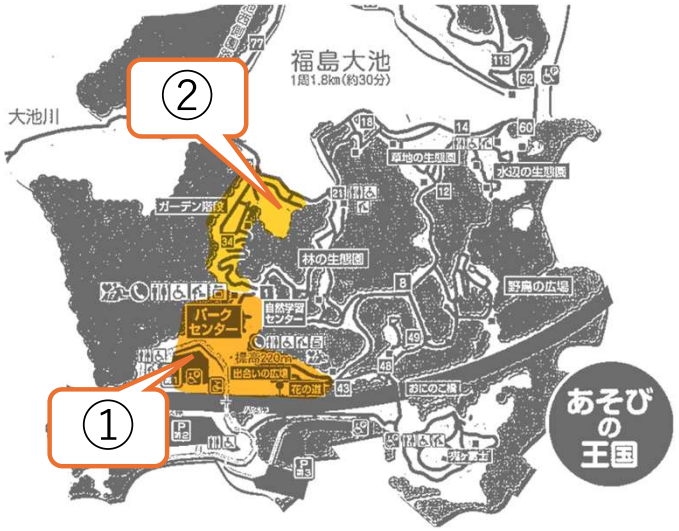
⑧休養ゾーン

▶風のミュージアムや大芝生広場を活用した芸術等に触れることができる場。また芸術関連の他、様々なイベント等で活用する場。

プロジェクト一覧

①子育て拠点・地域連携活動ゾーン

・キッチンカー（試験実施、官民連携による飲食施設の充実）
・子どもの居場所づくり
・ハイカー・サイクリスト支援、シャワー整備
・軽音部のライブ利用
・制服譲り合い、古着購入・貸出
・部活動の練習場所（屋内、屋外）
・
・



②レクリエーションゾーン

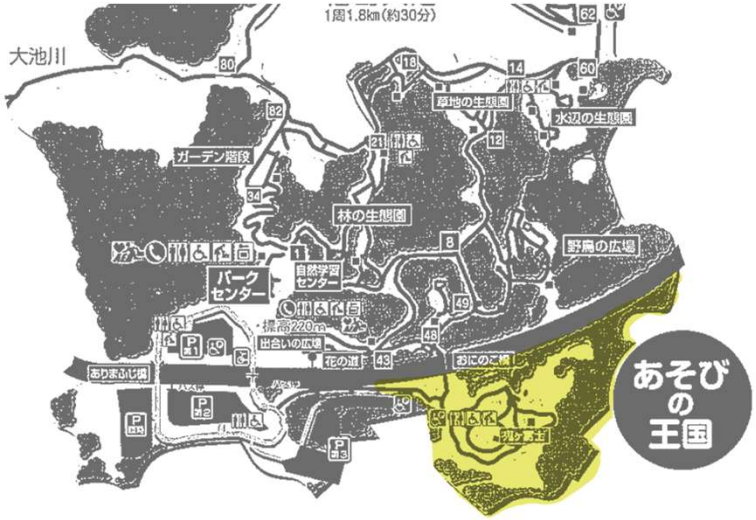
・森の図書館
・ハンモックで森林浴
・ささの迷路と秘密基地
・
・
・

黒字はこれまでの活動、水色はこれからやりたい活動として挙がったものです。
漏れがあれば、挙げてください。

プロジェクト一覧

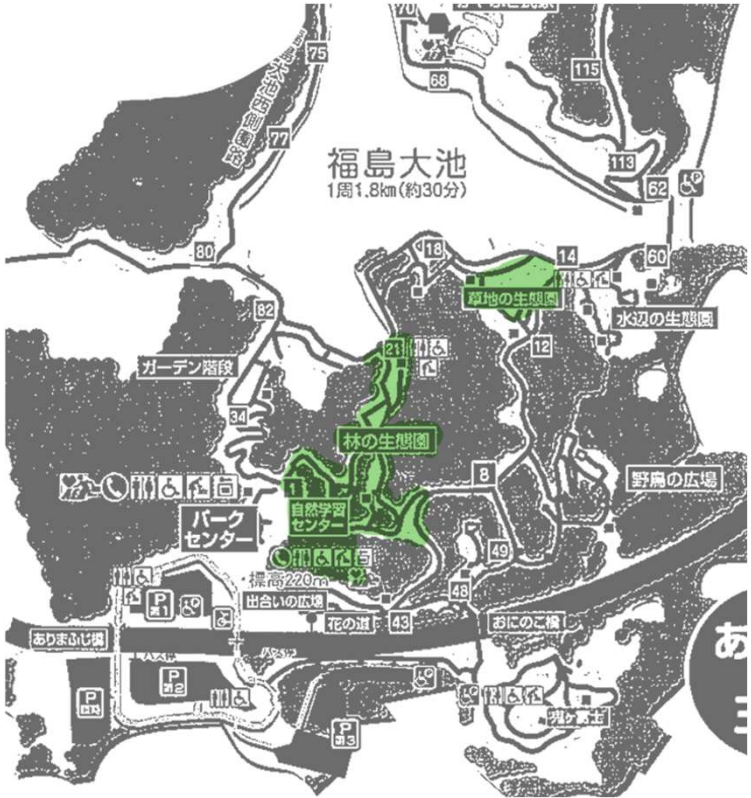
③子育て活動ゾーン

・日陰となる四阿（あずまや）、ベンチ等整備
・水の遊び場復活
・
・
・
・
・



④環境学習拠点ゾーン

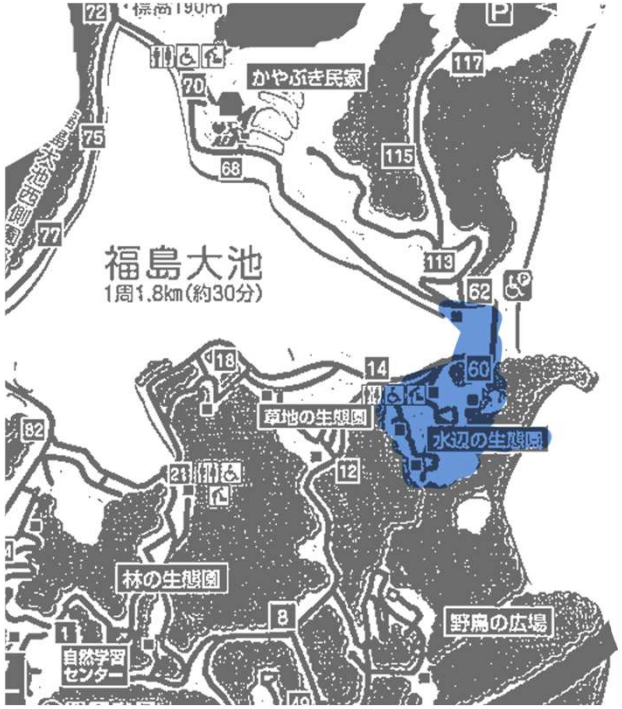
・虫のおうちづくりPJ
・ジュニアボランティア等との連携による
　湿地再生・維持管理
・虫取り場所整備
・
・
・
・



プロジェクト一覧

⑤水辺生態保全・活動体験ゾーン

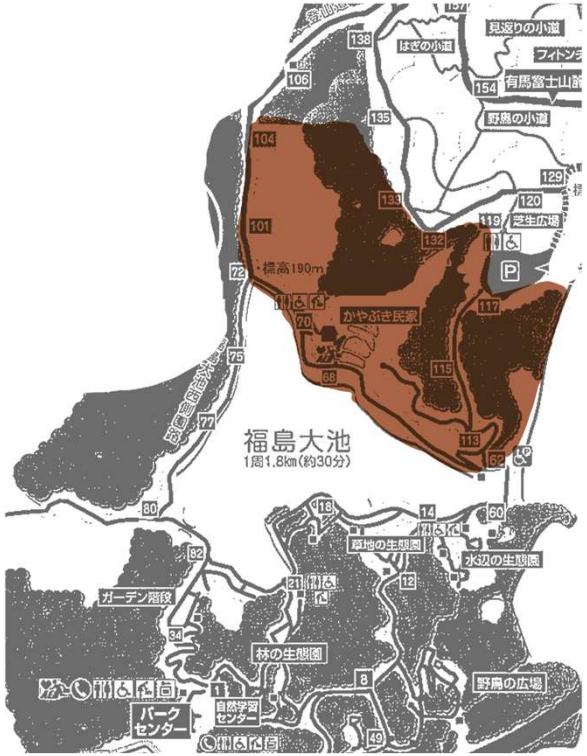
・水辺の生態圏PJ
・ザリガニ釣り等自然体験を楽しめる場所
・生物採取のルールづくり
・菖蒲園
・子どもが遊べる親水空間
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・
・



プロジェクト一覧

⑥里山保全・活動ゾーン

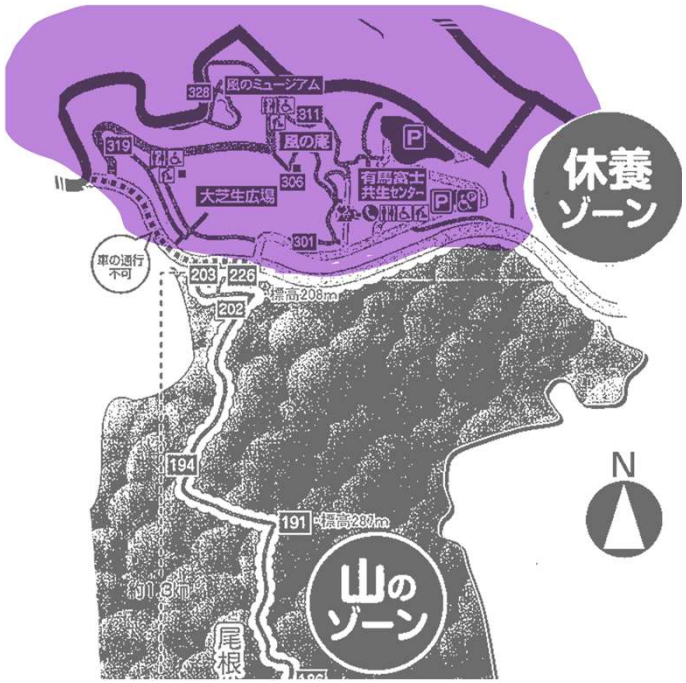
・棚田里山PJ
・里山暮らしのまなび場PJ
・里山暮らし実践会
・ウド小屋を建てよう
・焚火体験
・炭焼き体験
・ジュニアスタッフによる維持管理等活動
・「里山」をテーマとしたプログラム等での火の使用検討・実施
・古民家貸し出しルールづくり
・里山の継続的な維持管理（コナラ等の低木管理）
・
・
・
・



プロジェクト一覧

⑦景観保全・活動ゾーン（アカマツ・コナラ林景観保全エリア）

・北摂大学の学習林
・
・
・
・

⑧休養ゾーン

・子どもによる元気のぼり作成、展示イベント
・演劇等芸術イベント
・子どもによる野外彫刻展
・新宮作品の活用
・屋外での部活練習（吹奏楽等）
・景観やにおいによる三田の昔ながらの暮らしを学ぶ場
・
・
・